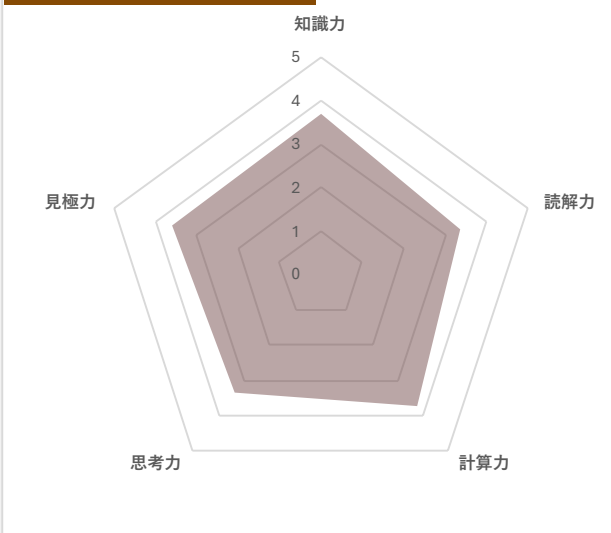


総合分析

試験区分 一般（前期）

制限時間 45分（理科2科90分） 大問数 全3問

合格に要する能力（5段階）



出題分野

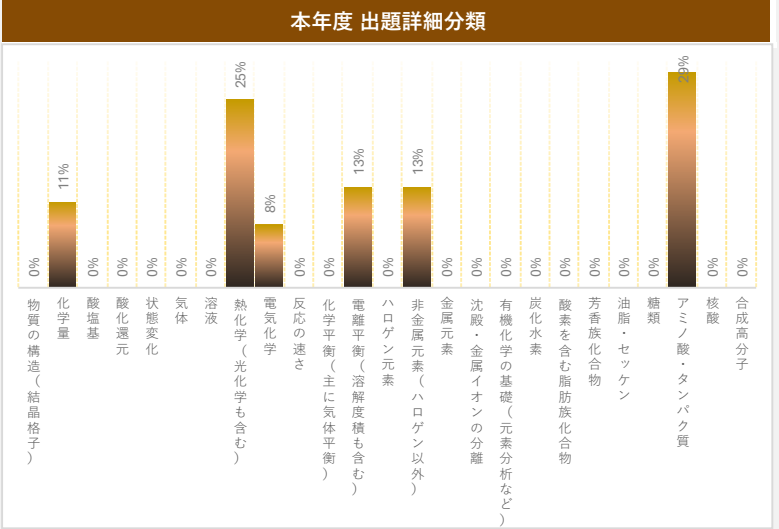
理論	58%
無機	13%
有機	29%

本年度出題テーマ一覧

第1問	リン
第2問	電池
第3問	ペプチド

本年度 解答形式

選択肢 100%



合格に要する能力（5段階）

知識力	3.5	物質，反応，解法の知識
読解力	3.2	問題文から必要な情報を抽出できるか
計算力	3.5	手際よく正確に計算できるか
思考力	3.2	基礎知識や問題文から推測する力
見極力	3.4	解きやすい問題を選択する力

特殊問題の有無 数値計算あり グラフなし 正誤問題あり 理由記述なし 図表あり

特記事項 特になし

総合評価

難度	3.3	最難を5とする問題自体の難度	標準	一次合格に必要な正答率（予想）	67%
分量	50分	完答に要する時間（制限時間は45分）	やや多い	標準	

入試の特徴と対策 ▶ 設問ごとにテーマが一貫しており，目標に向かう流れがある。速やかなテーマの把握が鍵となる。

入試から見る 大学が求める学生像 大問1つ1つテーマが決まっており，特定の非金属元素に関して掘り下げるテーマや生体分子に関連するテーマが出題されやすい。各大問とも計算問題が含まれるので計算問題にきちんと対応していくことが必須である。本年度は比較的なじみ深い題材が多かったが，年によって見慣れない話題が出ることもあるため，怯まず問題に取り組む必要がある。